

## 調査票（教員向け）

本調査は、各大学の ICT（情報コミュニケーション技術）を用いた教育について調査することを目的としています。調査内容の詳細及び問い合わせ先につきましては調査票掲載サイト <https://ict.axies.jp/sig/67/> をご覧下さい。

本調査は大学の各学部・研究科の教員の方にお聞きします。以下の設問にご回答下さい。回答所要時間は15分程度です。

※ 特に指定がない場合、令和5年12月現在の状況についてお聞きします。

※ 機関を特定できる形での回答内容の公表は行いません。

※アンケートシステムの都合上、質問紙の問番号とアンケートシステムの「Q」で表記される問番号が一致していませんのでご了承ください。

貴学名称及び大学等コードをご記入下さい。

注：大学等コードは以下をご参照ください。<https://www-kokusai.jsps.go.jp/jsps1/kikanList.do>

貴学名称

大学等コード

### I. ICT活用教育実施状況

問1. あなたは授業中において、以下のICTツールをどの程度用いていますか？

注：ここでの「授業中」とは、遠隔授業（同時双方向型、リアルタイム、オンデマンド）を含む講義、演習、実験、実習、予習、復習の時間です。自主学習を行う時間は含みません。

	とてもよく使っている	よく使っている	あまり使っていない	全く使っていない	分からない
(1) パワーポイント等のスライド	1	2	3	4	9
(2) Web上の教材・ビデオ	1	2	3	4	9
(3) 講義映像等のストリーミングビデオ	1	2	3	4	9
(4) シミュレーション教材	1	2	3	4	9
(5) 携帯・スマートフォン・タブレットのアプリケーション	1	2	3	4	9
(6) 電子黒板	1	2	3	4	9
(7) 電子書籍・電子教科書	1	2	3	4	9
(8) テレビ会議・ウェブ会議システム（ポリコム等）	1	2	3	4	9
(9) チャット・ビデオ会議サービス（Zoom、Skypeなど）	1	2	3	4	9

## 調査票（教員向け）

(10) ソーシャル・ネットワーキング・サービス (Facebook、X (旧Twitter)、LINE等)	1	2	3	4	9
(11) ブログ	1	2	3	4	9
(12) LMS	1	2	3	4	9
(13) eポートフォリオシステム (Mahara等)	1	2	3	4	9
(14) クリッカー (レスポンスアナライザ)	1	2	3	4	9
(15) ファイル共有ツール (Dropbox等)	1	2	3	4	9
(16) コラボレーションツール (Google Docs、 SharePoint、Microsoft365等)	1	2	3	4	9
(17) その他のツール ( )					

問2. あなたが教育で用いているICTツールの利用目的は具体的に何ですか？以下の各項目についてご回答下さい。

	よくあ てはま る	ややあ てはま る	あまり あては まらない	全くあ てはま らない	分か らない
(1) 学務情報の伝達	1	2	3	4	9
(2) 授業に関する教材の提供	1	2	3	4	9
(3) 授業外学習に対する支援	1	2	3	4	9
(4) 自学自習	1	2	3	4	9
(5) リメディアル教育	1	2	3	4	9
(6) 反転授業	1	2	3	4	9
(7) 学生・教員間のコミュニケーション	1	2	3	4	9
(8) 学生間のコミュニケーション	1	2	3	4	9
(9) 学習者間のグループ活動による学習	1	2	3	4	9
(10) 授業中の投票	1	2	3	4	9
(11) 発見型・探索型学習	1	2	3	4	9
(12) テスト・アセスメント	1	2	3	4	9
(13) レポートなどの提出	1	2	3	4	9
(14) これまでの学習活動のポートフォリオの提供 (学習記録の提供)	1	2	3	4	9
(15) 教育改善に向けた学習データの分析	1	2	3	4	9

## 調査票（教員向け）

(16) 授業評価やアンケート	1	2	3	4	9
(17) 授業の感想や振り返り	1	2	3	4	9
(18) 自己評価・他者評価・相互評価	1	2	3	4	9
(19) 学外向けの宣伝	1	2	3	4	9
(20) オンライン授業の実施	1	2	3	4	9

## Ⅱ. ハイブリッド授業等の実施状況

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の、オンライン授業およびハイブリッド授業の実施に関する、2023年度の支援状況についてお聞きします。

問3. 2023年度に実施している（したことがある）オンライン授業またはハイブリッド授業について、あてはまるものをすべて選択してください。なお、ここでのオンライン授業には、リアルタイム型、キャンパス・大学間の同時双方向型、オンデマンド型が該当します。

1	完全オンライン授業(授業回すべてがオンライン)
2	ハイブリッド授業(50%以上の授業回がオンラインでそれ以外は対面)
3	ハイブリッド授業(25%~50%の授業回がオンラインでそれ以外は対面)
4	ハイブリッド授業(25%未満の授業回がオンラインでそれ以外は対面)
5	オンライン授業またはハイブリッド授業を実施していない(したことがない)
6	その他( )

問4. 問3で選択肢1)~4)のいずれかを選択した方にお聞きします。

オンライン授業またはハイブリッド授業の実施に関して、どのような支援を受けたことがありますか。あてはまるものをすべて選択してください。

1	配布書面やウェブサイト等を用いた教員への情報提供
2	教員に対する講習会の実施
3	教員に向けた環境整備(例:機器の貸し出し、資金補助)
4	支援を受けたことがない
5	あてはまる選択肢がない
6	その他( )

問5. 問3で選択肢1)~4)のいずれかを選択した方にお聞きします。オンライン授業またはハイブリッド授業の実施を支える要因として、何が重要だと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。

1	全学の技術支援組織
2	全学の教育支援組織
3	全学的な支援グループ(例:ワーキンググループ・委員会等)
4	教員や学生に向けた情報提供
5	教員や学生に対する講習会の実施
6	教員や学生に向けた環境整備(例:機器の貸し出し、資金補助)
7	教職員間での知識や技術の共有
8	教職員のICT活用スキル
9	学生のICT活用スキル

## 調査票（教員向け）

10	教職員の理解
11	学生の理解
12	あてはまる選択肢がない
13	その他（具体的に）

### Ⅲ. オープンエデュケーション

あなたのオープンエデュケーションや MOOC の利用についてお聞きします。該当する番号を選択して下さい。

問6. オープンな教育リソース（OER）に関するあなたの認識の度合いについてご回答下さい。

注：「OER: Open Educational Resources」とは、インターネット等を通じて無償で入手可能な講義教材（OCW、講義ビデオ、電子教科書、学習コンテンツ等）、教育ソフトウェア等を含む教育リソースを指します。

1	よく知っている	2	やや知っている
3	あまり知らない	4	全く知らない
9	分からない		

問7. オープンな教育リソース（OER）について、あなたの利用状況についてお聞きします。

注：ここで「利用」とは、担当授業における教材としての配布や視聴、LMSのコースページ等における参考資料としての掲載などを指します。

1	利用している		
2	利用を予定している	3	利用を検討している
4	利用していない	5	分からない

問8. 問7で選択肢1)～3)と回答された方にお聞きします。オープンな教育リソース（OER）を利用する目的は何ですか。（複数回答可）

※必須教材としての利用：学習者が必ず用いる、教科書や提示資料としての利用。反転授業向け予習教材も含まれます。

※補助教材としての利用：学習者が任意で用いる補助的な資料としての利用。

1	講義の必須教材として利用する		
2	講義の補助教材として利用する	3	外部公開など講義外で用いる
4	対面授業で利用する	5	オンライン授業で利用する
9	分からない		

※必須教材としての利用：学習者が必ず用いる、教科書や提示資料としての利用。反転授業向け予習教材も含む

※補助教材としての利用：学習者が任意で用いる補助的な資料としての利用

問9. MOOC（大規模公開オンライン講座）についてお聞きします。貴学または貴学以外の大学等で提供されている講義を、講義等で利用していますか？

（「4」又は「9」に回答された方は問11に進んで下さい。）

## 調査票（教員向け）

注1：「大規模公開オンライン講座（MOOC：Massive Open Online Course）」は、インターネット等を通じ、誰もが無償または安価で受講できる講義のことです。大人数（数千～数万名）の受講者を対象としており、受講者は講義ビデオやオンラインテストなどを使って学習を進めます。通常、数週間～数ヶ月の受講期間が設けられており、受講期間終了後には成績が提示され、合格者には修了証が発行されることもあります。例えばedX、Coursera、JMOOC等のプラットフォームやサービス提供者があります。

注2：「正式な利用」とは、授業内外での補助教材（例：反転授業での利用）としての利用や、修了者への単位の振替などを含みます。

1	利用している	2	利用を予定している
3	利用を検討している	4	利用していない
9	分からない		

問10. 問9で「1～3」と回答された方にお聞きします。

利用しているMOOCについて、利用目的についてお聞きします。（複数回答可）

1	講義の必須教材として利用する		
2	講義の補助教材として利用する	3	外部公開など講義外で用いる
4	対面授業で利用する	5	オンライン授業で利用する
9	分からない		

※必須教材としての利用：学習者が必ず用いる、教科書や提示資料としての利用。反転授業向け予習教材も含まれます。

※補助教材としての利用：学習者が任意で用いる補助的な資料としての利用。

## IV. 回答者情報

問11. 本調査のご回答内容に関して、後日確認させて頂く場合がございますので、ご担当者の連絡先のご記入をお願い致します。

尚、本調査により得られた個人情報及び回答内容については、適正に取り扱い、集計分析及び報告書公開のご連絡以外に使用することは決してございません。

貴学名称	
ご所属	
役職	
お名前	
E-mail アドレス	

調査項目は以上です。ご協力ありがとうございました。